３．人権の尊重について

問 26　あなたは、職場や学校、地域などにおいて次のような行為をされたことがありますか。
（○は項目ごとにいくつでも）

表 3－1　性別　セクシュアル・ハラスメントなどの被害の経験

（%）

		対象者数(人)	職場	学校	地域	その他の場所
年齢や身体のことについて不愉快な意見や冗談を言われる	女性	313	15.7	9.9	4.2	5.8
	男性	354	9.9	9.0	2.0	2.3
卑わいな言葉をかけられたり、わい談をされる	女性	313	9.9	1.6	1.9	5.4
	男性	354	4.8	1.7	0.6	1.7
身体をじろじろ見られたり、触られたりする	女性	313	6.4	－	4.8	8.3
	男性	354	2.0	0.6	0.8	2.5
宴会などでお酌やデュエットを強要される	女性	313	10.9	－	0.3	5.1
	男性	354	4.0	0.3	0.8	2.0
性的なうわさを流される	女性	313	1.9	1.9	1.0	2.9
	男性	354	2.0	0.3	0.3	2.3
しつこくつきまとわれる(ストーカー行為)	女性	313	2.9	2.6	1.3	7.0
	男性	354	0.8	－	－	2.0
上記のような経験はない	女性	313	49.8	49.2	53.0	43.5
	男性	354	64.7	52.8	61.9	46.3

■「職場」「学校」「地域」でのセクシュアル・ハラスメント等の被害は少ないとは言えない

＜職場＞では、女性の 49.8%、男性の 64.7%が「上記のような経験はない」と答えており、女性の 50.2%、男性の 35.3%が何らかの被害経験があることになる。

女性では、「年齢や身体のことについて不愉快な意見や冗談を言われる」が 15.7%、「宴会などでお酌やデュエットを強要される」が 10.9%、「卑わいな言葉をかけられたり、わい談をされる」が 9.9%である。

男性では、「年齢や身体のことについて不愉快な意見や冗談を言われる」が 9.9%で、それ以外は５%未満である。

＜学校＞では、女性の 49.2%、男性の 52.8%が「上記のような経験はない」と答えており、女性の 50.8%、男性の 47.2%が何らかの被害経験があることになる。

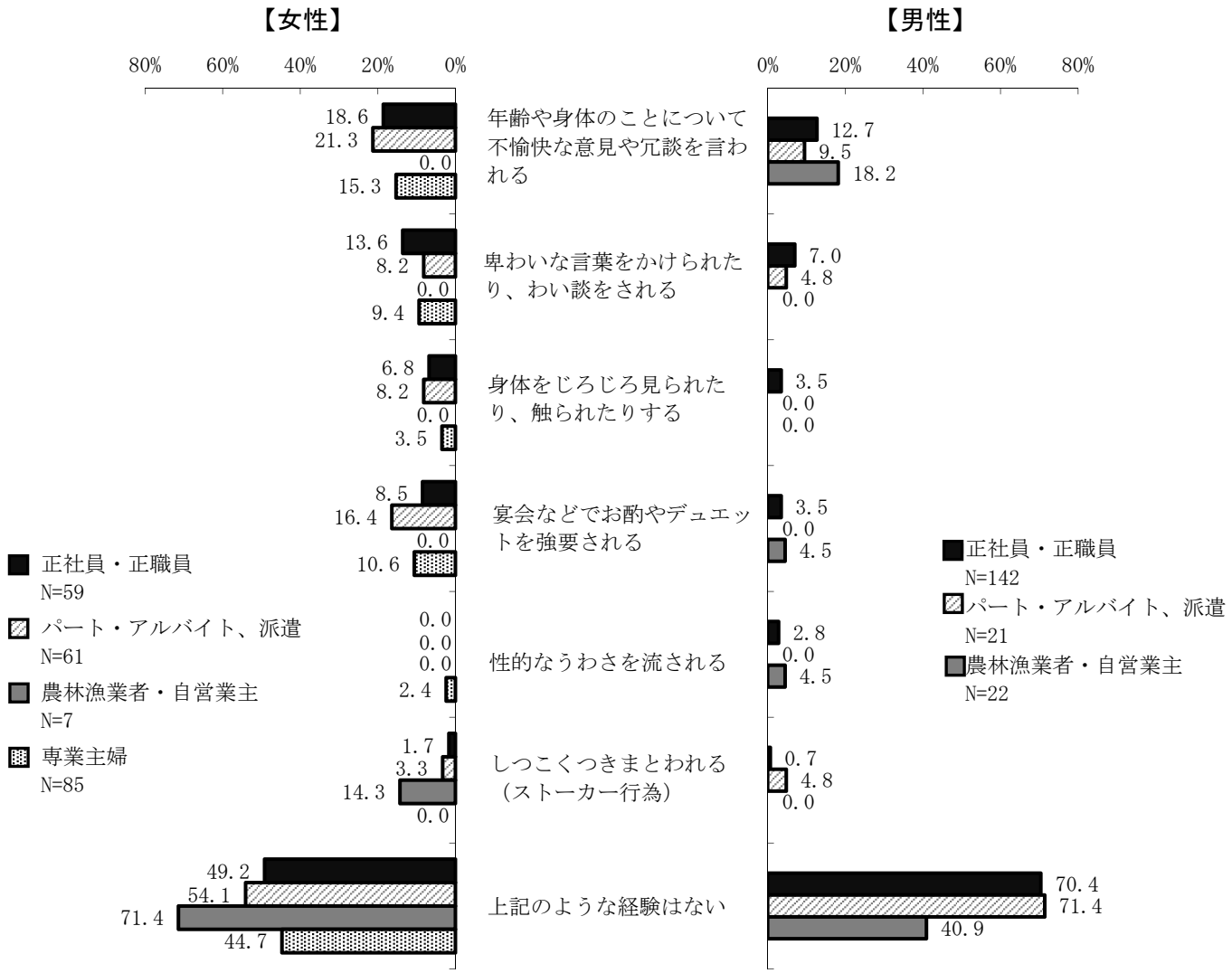
男女ともに「年齢や身体のことについて不愉快な意見や冗談を言われる」が高く、女性 9.9%・男性 9.0%である。

＜地域＞では、女性の 53.0%、男性の 61.9%が「上記のような経験はない」と答えており、女性の 47.0%、男性の 38.1%が何らかの被害経験があることになる。

女性では、「身体をじろじろ見られたり、触られたりする」「年齢や身体のことについて不愉快な意見や冗談を言われる」がそれぞれ 4.8%、4.2%である。

【性別・職業別】

図 3－1　性別・職業別　セクシュアル・ハラスメントなどの被害の経験【職場】



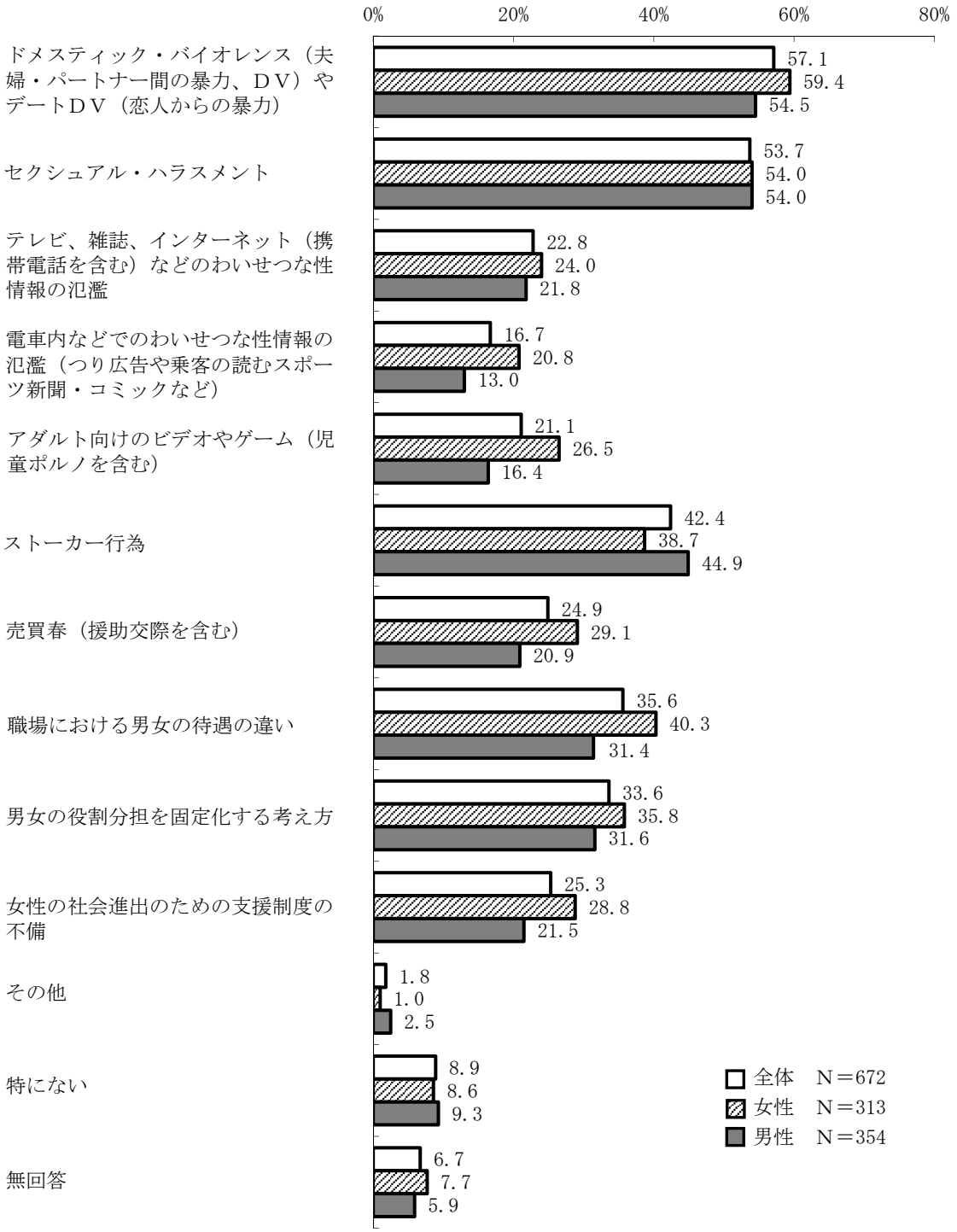
＜職場＞におけるセクシュアル・ハラスメント等の被害の経験を職業別でみると、女性では、「正社員・正職員」で「卑わいな言葉をかけられたり、わい談をされる」が 13.6%と他の働き方よりやや高い。

「パート・アルバイト、派遣」では「年齢や身体のことについて不愉快な意見や冗談を言われる」が 21.3%、「宴会などでお酌やデュエットを強要される」が 16.4%で、他の職業よりも高い。

男性では、「農林漁業者・自営業主」で「年齢や身体のことについて不愉快な意見や冗談を言われる」が 18.2%と他の働き方より高い。

問 27　あなたが、女性の人権が侵害されていると思うことはどれですか。（○はいくつでも）

図 3－2　女性の人権が侵害されていると思うこと



■人権侵害されていると思う割合は、女性の方が高い

女性では、第１位「ドメスティック・バイオレンス（夫婦・パートナー間の暴力、ＤＶ）やデートＤＶ（恋人からの暴力）」（59.4%）、２位「セクシュアル・ハラスメント」（54.0%）、３位「職場における男女の待遇の違い」（40.3%）、４位「ストーカー行為」（38.7%）である。

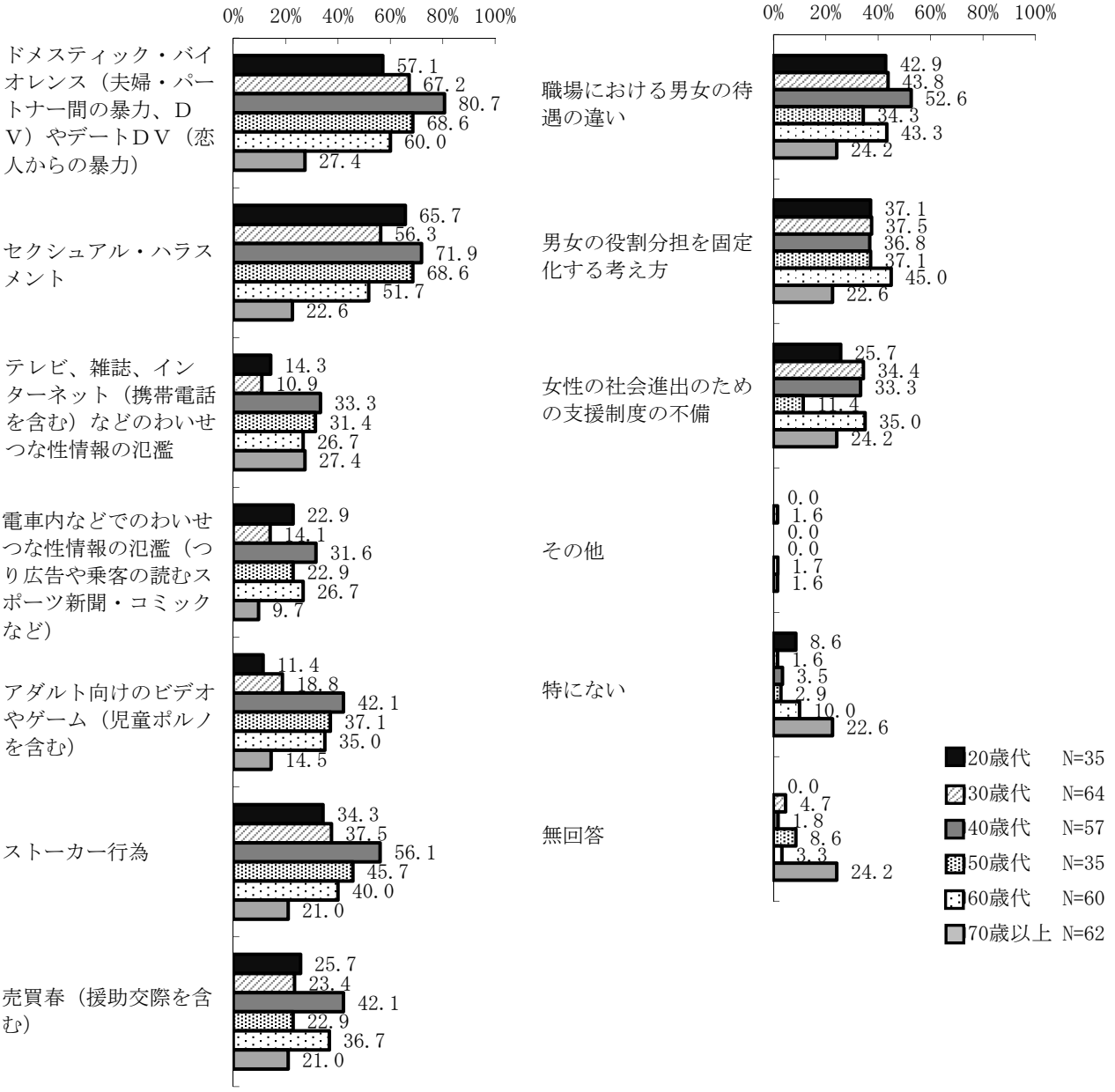
男性では、第１位「ドメスティック・バイオレンス（夫婦・パートナー間の暴力、ＤＶ）やデートＤＶ（恋人からの暴力）」（54.5%）、２位「セクシュアル・ハラスメント」（54.0%）、３位「ス

トーカー行為」（44.9%）、4位「男女の役割分担を固定化する考え方」（31.6%）である。

「電車内などでのわいせつな性情報の氾濫」「アダルト向けビデオやゲーム」「売買春（援助交際を含む）」「職場における男女の待遇の違い」「女性の社会進出のための支援制度の不備」では、女性の方が男性より7ポイント以上高い。

【性別・年代別】

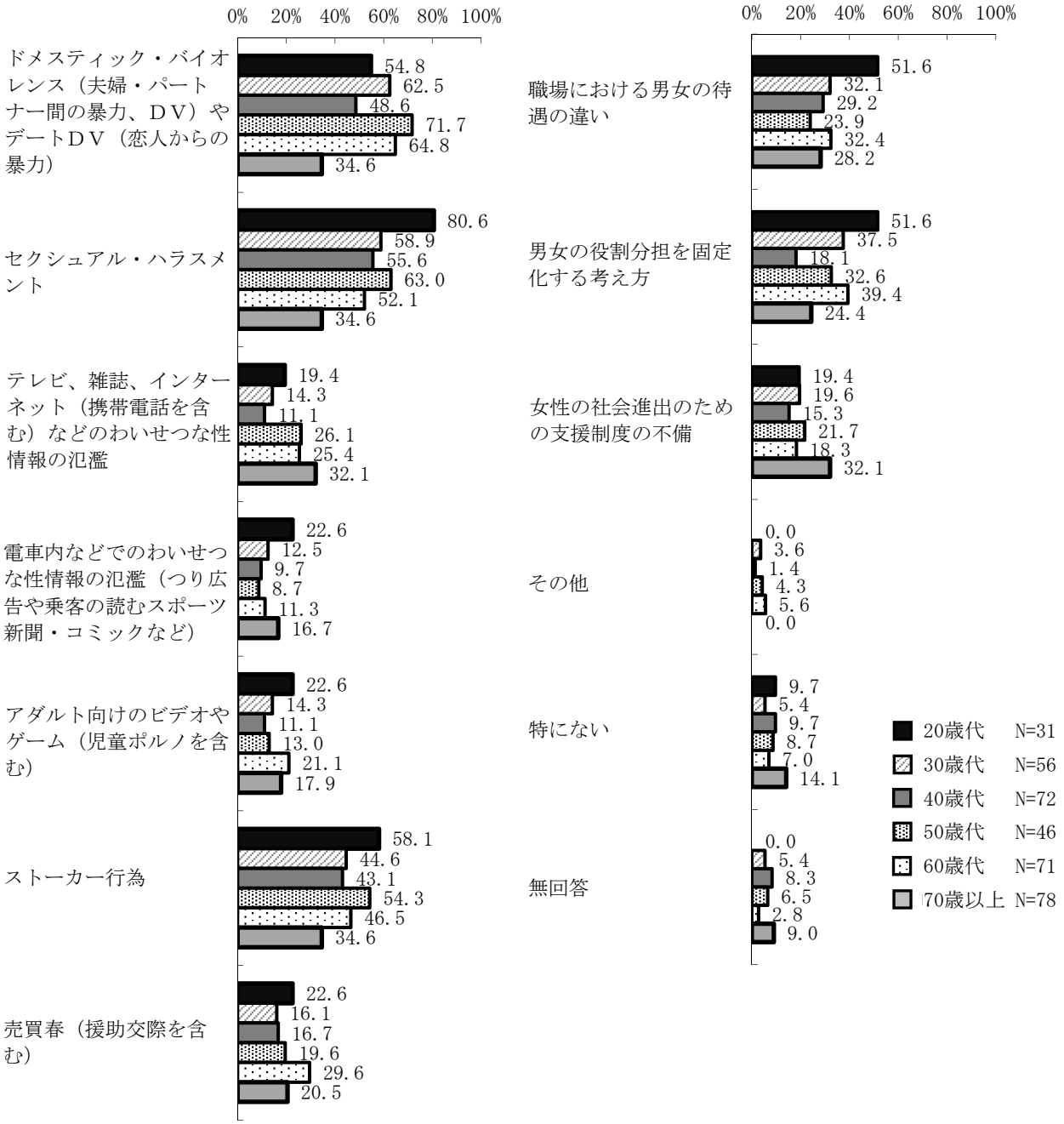
図3−3　性別・年代別　女性の人権が侵害されていると思うこと（女性）



女性では、40歳代で「ドメスティック・バイオレンス（夫婦・パートナー間の暴力、DV）やデートDV（恋人からの暴力）」「セクシュアル・ハラスメント」が高く、それぞれ80.7%、71.9%である。また、「男女の役割分担を固定化する考え方」「女性の社会進出のための支援制度の不備」を除く項目で、年代層の中で最も高い。

60歳代では「男女の役割分担を固定化する考え方」が45.0%で、他の年代よりやや高い。

図 3－4　性別・年代別　女性の人権が侵害されていると思うこと（男性）

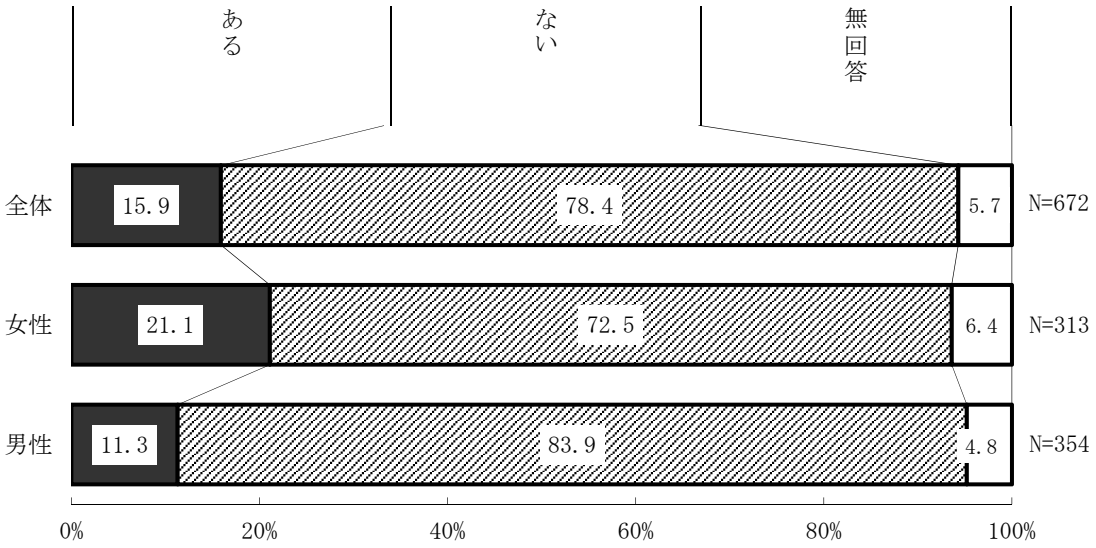


男性では、20 歳代で「セクシュアル・ハラスメント」「電車内などでのわいせつな性情報の氾濫」「アダルト向けのビデオやゲーム（児童ポルノを含む)」「ストーカー行為」」「職場における男女の待遇の違い」「男女の役割分担を固定化する考え方」が他の年代より高く、「セクシュアル・ハラスメント」は 80.6%である。

50 歳代では「ドメスティック・バイオレンス（夫婦・パートナー間の暴力、ＤＶ）やデートＤＶ（恋人からの暴力）」が高く 71.7%である。

問 28　あなたは、これまでにご自身の人権が侵害されたと感じたことはありますか。（○は１つ）

図 3－5　人権侵害の経験の有無

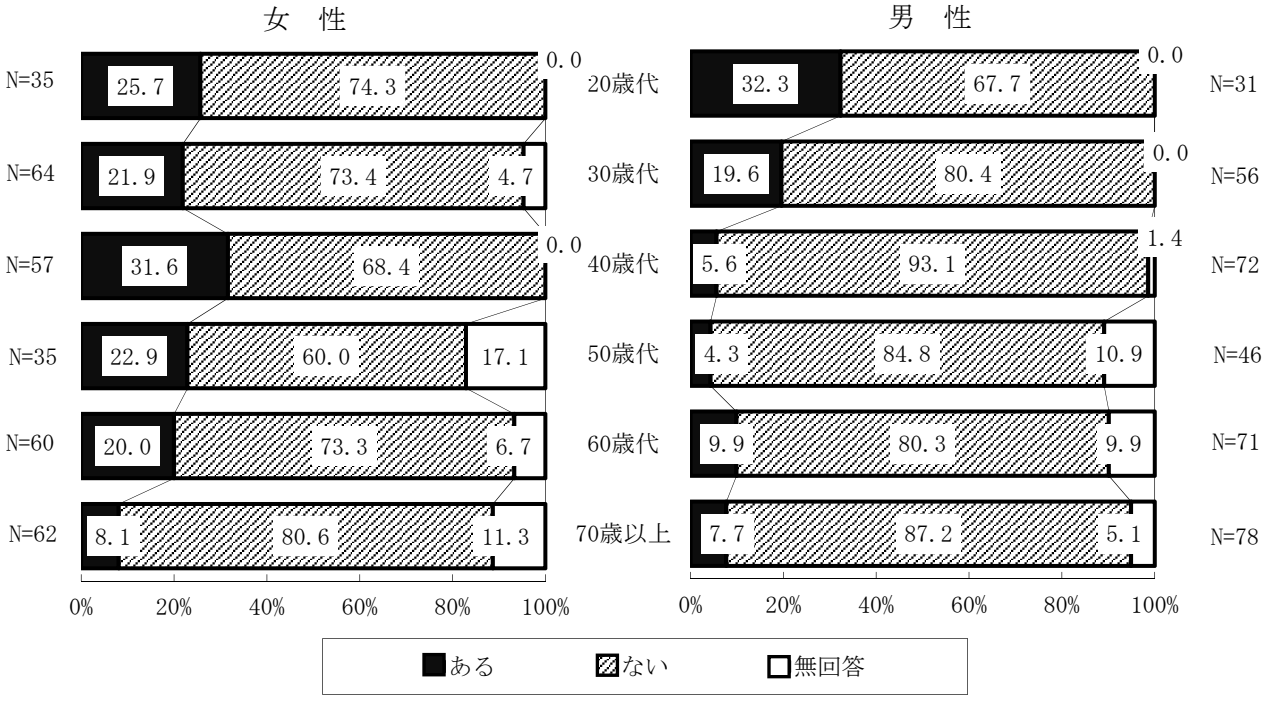


■女性の 21.1%、男性の 11.3%が「人権が侵害された」と感じたことがある

人権が侵害されたと感じたことが「ある」は、女性は 21.1%、男性は 11.3%で、女性の方が男性より約 10 ポイント高い。

【性別・年代別】

図 3－6　性別・年代別　人権侵害の経験の有無



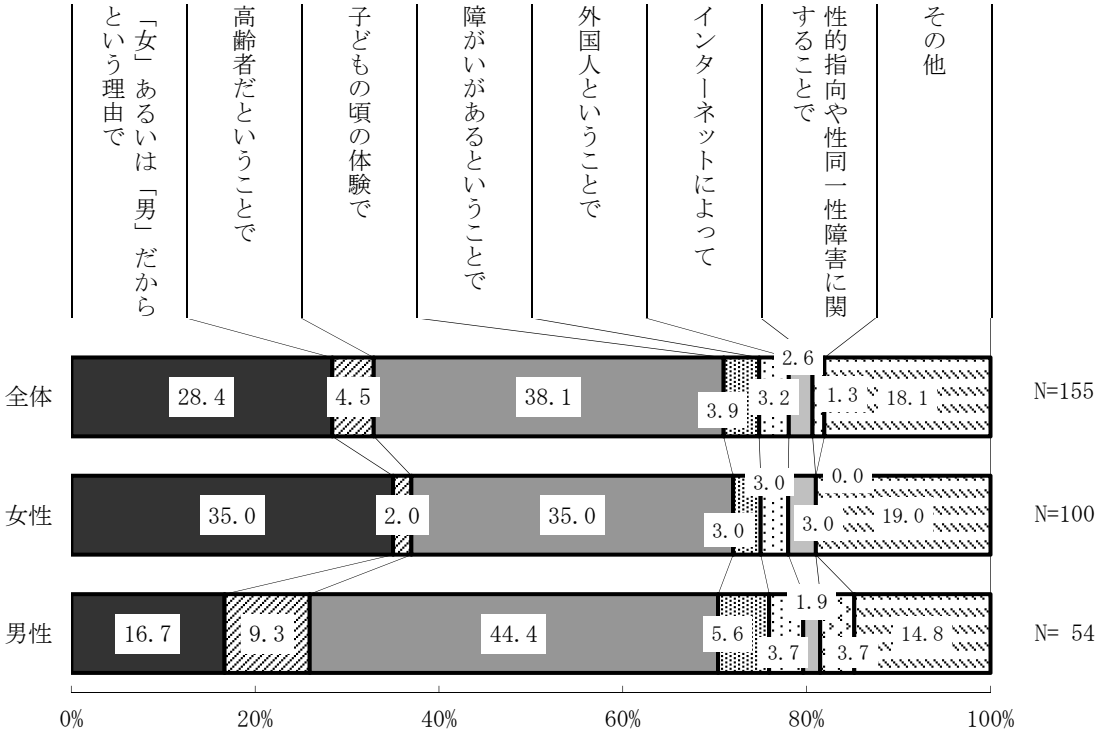
女性では、60 歳代以下の年代で「ある」が 20%以上で、中でも 40 歳代は 31.6%と高い。

男性では、「ある」は、20 歳代が 32.3%、30 歳代が 19.6%と、他の年代よりも高い。40 歳代以上の年代での「ある」は 10%以下である。

問 28 で「１.ある」と答えた方のみお答えください。

問 28-1　それは下記のどれにあたりますか。（○は３つまで）

図 3－7　人権侵害の種類（※全体数＝①～③の延べ有回答者数）



（参考）表 3－2　性別　人権侵害の種類（※全体数＝①～③の延べ有回答者数）

	上段:人数 下段:%	「女」あるいは「男」だからという理由で	高齢者だということで	子どもの頃の体験で	障がいがあるということで	外国人ということで	インターネットによって	性的指向や性同一性障害に関することで	その他
女性	100	35	2	35	3	3	3	－	19
	100.0	35.0	2.0	35.0	3.0	3.0	3.0	－	19.0
男性	54	9	5	24	3	2	1	2	8
	100.0	16.7	9.3	44.4	5.6	3.7	1.9	3.7	14.8

■男女とも、「子どもの頃の体験で」「『女』あるいは『男』だからという理由で」が高い

人権が侵害されたと感じたことがある人に、その内容を３つ挙げてもらった。その延べ有回答者数をみると、女性では「『女』あるいは『男』だからという理由で」と「子どもの頃の体験で」が各 35.0%である。

男性では、「子どもの頃の体験で」が最も高く 44.4%、次いで「『女』あるいは『男』だからという理由で」が 16.7%、「高齢者だということで」が 9.3%である。「『女』あるいは『男』だからという理由で」は女性の方が 18.3 ポイント高い。

（参考）表 3－3　性別・年代別　人権侵害の種類（※全体数＝①～③の延べ有回答者数）

（上段：実数、下段：%）

		対象者数	「女」あるいは「男」だからという理由で	高齢者だということで	子どもの頃の体験で	障がいがあるということで	外国人ということで	インターネットによって	性的指向や性同一性障害に関することで	その他
女性	20 歳代	13	3	－	7	－	－	1	－	2
		100.0	23.1	－	53.8	－	－	7.7	－	15.4
	30 歳代	21	7	－	9	－	1	－	－	4
		100.0	33.3	－	42.9	－	4.8	－	－	19.0
	40 歳代	30	11	－	9	2	2	2	－	4
		100.0	36.7	－	30.0	6.7	6.7	6.7	－	13.3
	50 歳代	12	2	－	5	1	－	－	－	4
		100.0	16.7	－	41.7	8.3	－	－	－	33.3
	60 歳代	18	8	2	5	－	－	－	－	3
		100.0	44.4	11.1	27.8	－	－	－	－	16.7
	70 歳以上	6	4	－	－	－	－	－	－	2
		100.0	66.7	－	－	－	－	－	－	33.3
男性	20 歳代	15	5	－	8	1	1	－	－	－
		100.0	33.3	－	53.3	6.7	6.7	－	－	－
	30 歳代	15	3	－	7	1	－	1	1	2
		100.0	20.0	－	46.7	6.7	－	6.7	6.7	13.3
	40 歳代	4	－	2	2	－	－	－	－	－
		100.0	－	50.0	50.0	－	－	－	－	－
	50 歳代	3	－	－	3	－	－	－	－	－
		100.0	－	－	100.0	－	－	－	－	－
	60 歳代	12	1	1	4	1	1	－	1	3
		100.0	8.3	8.3	33.3	8.3	8.3	－	8.3	25.0
	70 歳以上	5	－	2	－	－	－	－	－	3
		100.0	－	40.0	－	－	－	－	－	60.0

年代別でみると、標本数が少ないためコメントは控えるものの、女性では、「『女』あるいは『男』だからという理由で」はすべての年代で選択されている。また、「子どもの頃の体験で」は男女ともに 70 歳以上を除いた 20～60 歳代で選択されている。

問 28-1 の番号ごとにお答えください。
問 28-2　それはどのようなことですか。（下記の表に問 28-1 の番号ごとに番号を記入）

表 3－4　性別・年代別　人権侵害の種類（※全体数＝①～③の延べ有回答者数）　（人）

	対象者数	悪口、かげ口など差別的な言動	じろじろ見られる	学校でのいじめ	地域での嫌がらせ	就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ	セクシュアル・ハラスメント	体罰や虐待（児童虐待やDV、高齢者虐待など）	性犯罪被害	アパート等への入居の拒否	結婚問題	プライバシーの流出	その他
「女」あるいは「男」だからという理由で													
女性	68	16	5	3	2	18	7	2	1	－	8	1	5
男性	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
高齢者だということで													
女性	6	3	2	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－
男性	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
子どもの頃の体験で													
女性	77	31	2	27	4	－	－	4	3	－	－	1	5
男性	10	5	2	2	－	－	－	－	－	－	－	－	1
障がいがあるということで													
女性	13	3	3	1	2	3	－	－	－	1	－	－	－
男性	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
外国人ということで													
女性	7	3	1	1	－	1	－	－	－	－	－	－	1
男性	3	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
インターネットによって													
女性	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
男性	4	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	2	－
性的指向や性同一性障害に関することで													
女性	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
男性	3	1	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－
その他													
女性	32	6	4	－	1	11	1	1	－	－	2	1	5
男性	8	2	1	－	－	1	－	－	－	－	1	－	3

■子どもの頃の体験は「悪口、かげ口など差別的な言動」が高い

標本数が２桁の項目（「その他」は除く）は、「『女』あるいは『男』だからという理由で」「子どもの頃の体験で」「障がいがあるということで」である。

＜「女」あるいは「男」だからという理由で＞

女性では、「就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ」が 68 人中 18 人で最も高く、次いで「悪口、

かげ口など差別的な言動」が 16 人、「結婚問題」が 8 人、「セクシュアル・ハラスメント」が 7 人である。

＜子どもの頃の体験で＞

女性では、「悪口、かげ口など差別的な言動」（77 人中 31 人）、「学校でのいじめ」（27 人）が抜きん出て高い。次いで、「地域での嫌がらせ」「体罰や虐待（児童虐待やＤＶ、高齢者虐待など）」が 4 人、「性犯罪被害」が 3 人である。

男性では、「悪口、かげ口など差別的な言動」が 10 人中 5 人、「じろじろ見られる」「学校でのいじめ」が 2 人である。

＜障がいがあるということで＞

女性では、「悪口、かげ口など差別的な言動」「じろじろ見られる」「就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ」が 13 人中各 3 人、次いで、「地域での嫌がらせ」が 2 人、「学校でのいじめ」「アパート等への入居の拒否」が各 1 人である。

その他の項目については、標本数が少ないために分析を控える。

【自由記述】

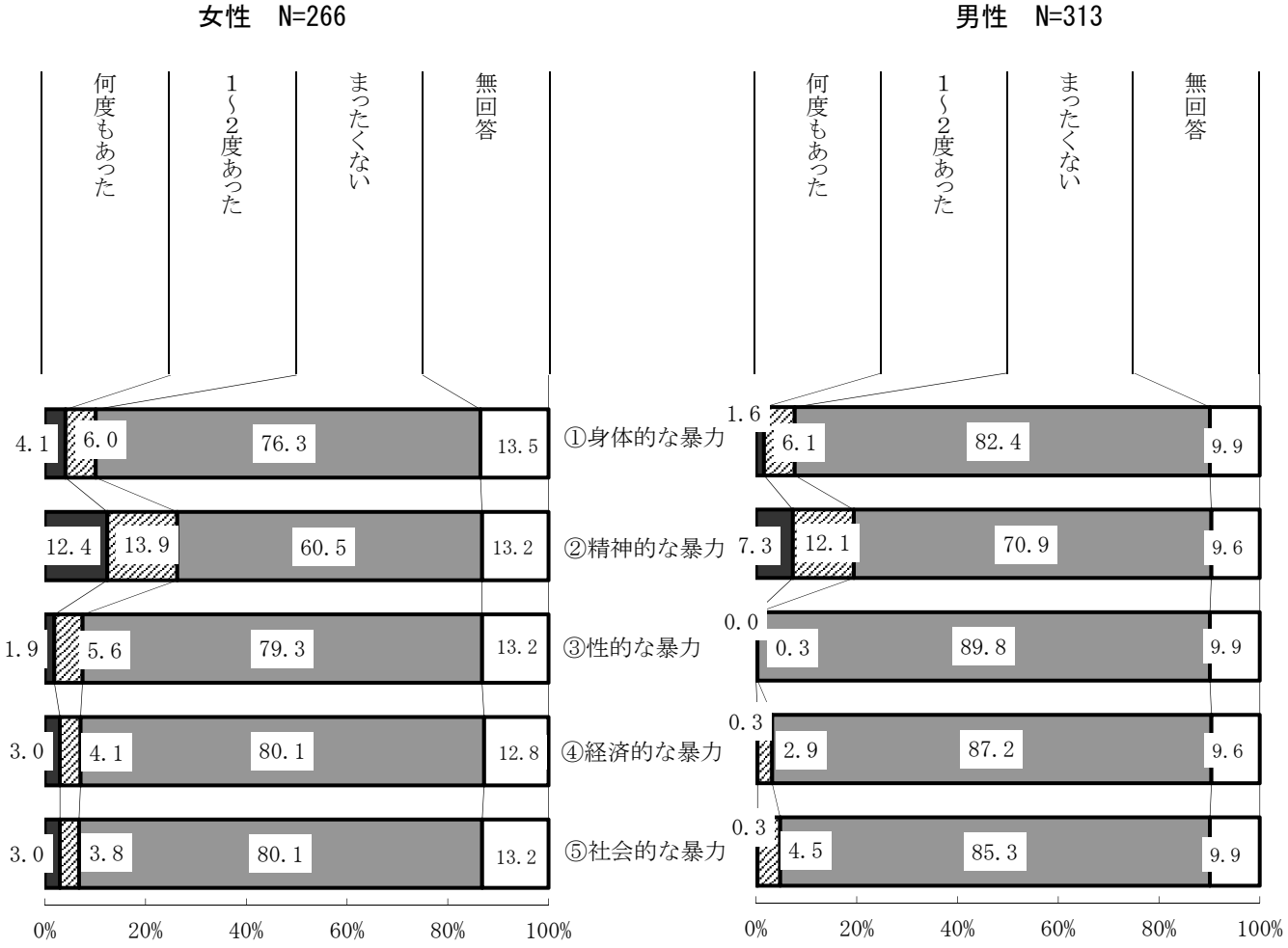
性別	問 28-1 人権侵害の方法	問 28-2　人権侵害の具体的な内容
1.「女」あるいは「男」だからという理由で		
女性	悪口、かげ口など差別的な言動	子どものことで
		出産経験の有無で
		女なのに夜遅くまで飲みに行くな
	就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ	何時間も退職強要
		子どもが出来ると、女性は仕事しづらい。独身の時とは仕事の仕方を変えないといけない
		男女の待遇が明らかに違う
	セクシュアル・ハラスメント	結婚しないのか、子どもは産まないのかと発言される
	体罰や虐待（児童虐待やDV、高齢者虐待など）	DV
		夫のDV
	その他	女は子を持って一人前、子どもがいないのは不完全
男性	その他	育児
		電車にて女性だけ専用車両があること
3. 子どもの頃の体験で		
女性	悪口、かげ口など差別的な言動	中学校の頃、いじめにあった

	学校でのいじめ	中学校の頃、いじめにあった
	体罰や虐待（児童虐待やDV、高齢者虐待など）	母は私の兄弟に体罰の虐待をしていた。私には、ネグレクトや差別、言葉の暴力
	その他	家庭内で親から兄と差を付けた扱いを受けた
		無視
男性	悪口、かげ口など差別的な言動	くせ毛をバカにされた
	体罰や虐待（児童虐待やDV、高齢者虐待など）	教員の体罰
	その他	唾、かけられた
5. 外国人ということで		
女性	悪口、かげ口など差別的な言動	パワーハラスメント
	その他	パワーハラスメント
		家庭内で親から兄と差を付けた扱いを受けた
男性	その他	教員の体罰
7. 性的指向や性同一性障害に関することで		
男性	その他	教員の体罰
8. その他		
女性	（学歴、出身）	悪口、かげ口など差別的な言動、じろじろ見られる、その他として （親戚の集まりの場で侮辱された）
	（新卒ということで）	就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ として
	（性格、病気等）	悪口、かげ口など差別的な言動、じろじろ見られる、就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ、セクシュアル・ハラスメント、結婚問題 として
	（身に覚えのないことへの文句）	就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ、その他 として
	（職場で）	就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ、その他 として（次々と気分次第で他の人をいじめる人物がいて、私もいじめの対象になった事がある）
	（元職場等で）	就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ として
	（地域外から引っ越してきたということ）	悪口、かげ口など差別的な言動、じろじろ見られる として
	（家庭内）	悪口、かげ口など差別的な言動、じろじろ見られる、結婚問題として
	（若手だからという理由で）	その他として （パワーハラスメント）
	（嫁ということで）	結婚問題として （姑からのいやがらせ、わざと人前でののしり、私からのあいさつを無視、しかと…、その他 etc）
	無記入	その他として （他人の訴えで、無実のことを自分の責任とされた）
	無記入	就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ、その他 として（私のいない場所で、嘘をいいふらされたこと。上記の方法でグル

		ープを作り、支配したい人物に従った人々の行動…無視や批難）
	無記入	その他　として（働いているので、子供に愛情がないと言われる）
男性	（居住地によって）	悪口やかげ口など差別的な言動　として
	（学歴）	就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ　として（不当な処遇）
	無記入	就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ　として（昇進、昇給差別）
		結婚問題　として（両親が私の結婚後に仕事を辞めるよう要求し、できなければ結婚を認めないと言われ続けた。）
		その他　として（名前をわざと汚い言葉で言われた）
		その他　として（引っ越してきた、近隣、お隣さんが、高学歴者特有の身勝手、自己中心的な思想）
答えない	その他	就職や職場での不利な扱いや嫌がらせ　として(職場でのいじめ、あらぬ噂を流される)

問 29　あなたはこれまでに、あなたの配偶者（パートナー）や恋人から次のようなことをされたことがありますか。（○は①～⑤で「配偶者やパートナーから」「恋人から」それぞれで１つ）

図 3－8　配偶者やパートナーからの暴力の有無

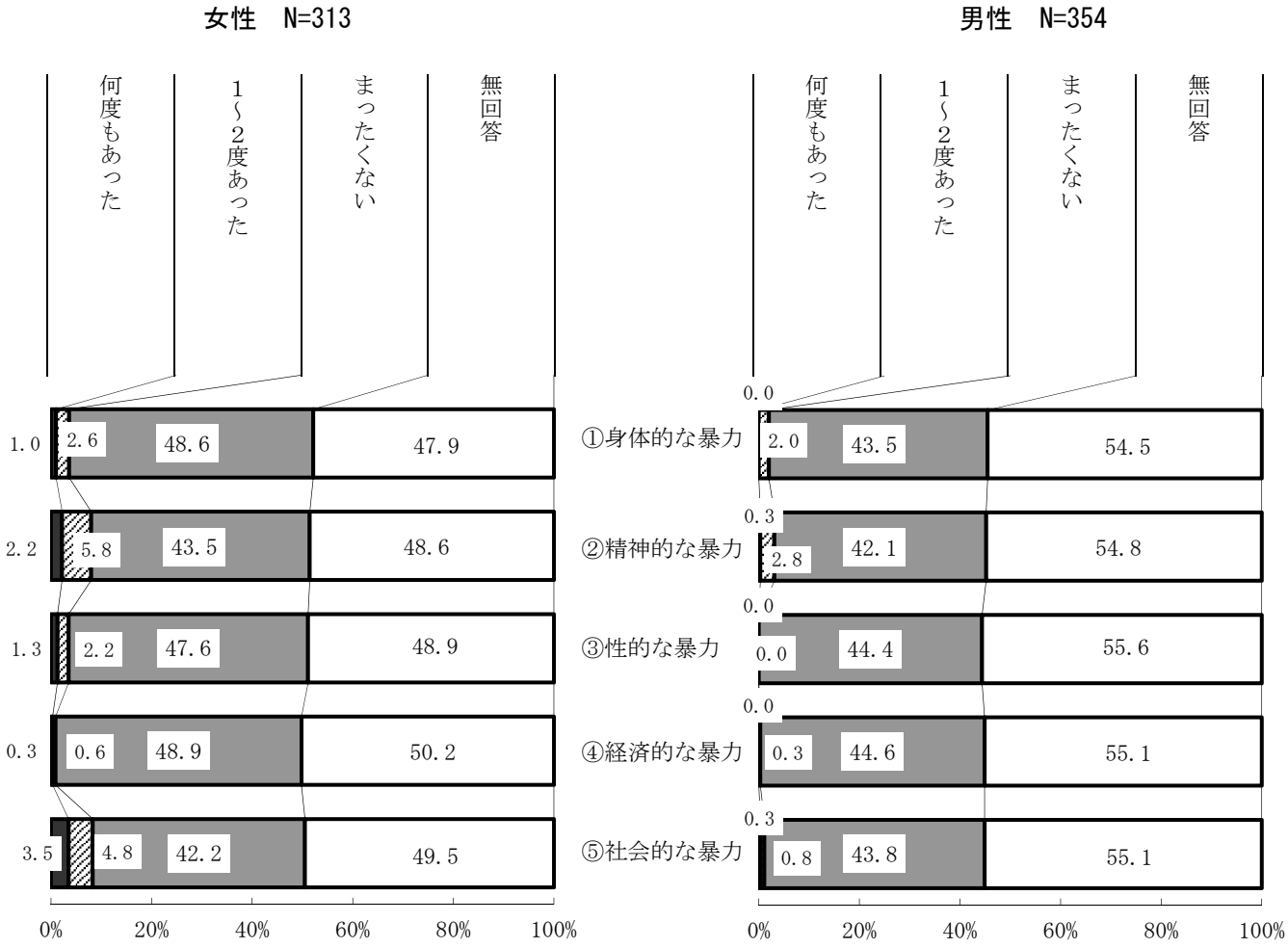


■女性の 12.4%、男性の 7.3%が「精神的な暴力」が「何度もあった」

配偶者やパートナーからの暴力の有無をみると、女性では、『あった』（「何度もあった」と「１～２度あった」の合計）は、「②精神的な暴力」が 26.3%、「①身体的な暴力」が 10.1%、「③性的な暴力」が 7.5%、「④経済的な暴力」が 7.1%、「⑤社会的な暴力」が 6.8%である。「②精神的な暴力」は「何度もあった」が 12.4%と 10%を超えている。

男性では、『あった』は「②精神的な暴力」が 19.4%、「①身体的な暴力」が 7.7%、「⑤社会的な暴力」が 4.8%、「④経済的な暴力」が 3.2%、「③性的な暴力」が 0.3%である。「②精神的な暴力」は「何度もあった」が 7.3%で、女性と同様に他の暴力よりも高くなっている。

図 3－9　恋人からの暴力の有無



■女性の約 8%が「精神的な暴力」と「社会的な暴力」を経験

恋人からの暴力の有無をみると、女性では、『あった』は「⑤社会的な暴力」が 8.3%、「②精神的な暴力」が 8.0%、「①身体的な暴力」が 3.6%、「③性的な暴力」が 3.5%、「④経済的な暴力」が 0.9%である。

男性では、『あった』は「②精神的な暴力」が 3.1%、「①身体的な暴力」が 2.0%、「⑤社会的な暴力」が 1.1%、「④経済的な暴力」が 0.3%で、すべての項目で女性の方が高くなっている。

【性別・年代別】

表 3－5　性別・年代別　配偶者やパートナーからの暴力の有無

（上段：実数、下段：%）

		対象者数（人）	①身体的な暴力			②精神的な暴力			③性的な暴力			④経済的な暴力			⑤社会的な暴力		
			何度もあった	1～2度あった	まったくない	何度もあった	1～2度あった	まったくない	何度もあった	1～2度あった	まったくない	何度もあった	1～2度あった	まったくない	何度もあった	1～2度あった	まったくない
女性	20歳代	15	1	1	10	4	－	8	－	1	13	1	－	13	－	－	13
		100.0	6.7	6.7	66.7	26.7	－	53.3	－	6.7	86.7	6.7	－	86.7	－	－	86.7
	30歳代	51	2	2	42	3	8	35	－	2	43	1	2	44	1	3	42
		100.0	3.9	3.9	82.4	5.9	15.7	68.6	－	3.9	84.3	2.0	3.9	86.3	2.0	5.9	82.4
	40歳代	49	2	1	43	8	7	32	2	3	41	1	2	43	3	3	41
		100.0	4.1	2.0	87.8	16.3	14.3	65.3	4.1	6.1	83.7	2.0	4.1	87.8	6.1	6.1	83.7
	50歳代	33	2	2	28	4	4	24	－	2	30	2	3	27	1	－	30
		100.0	6.1	6.1	84.8	12.1	12.1	72.7	－	6.1	90.9	6.1	9.1	81.8	3.0	－	90.9
	60歳代	57	－	7	43	6	10	33	3	2	45	1	1	48	2	3	46
		100.0	－	12.3	75.4	10.5	17.5	57.9	5.3	3.5	78.9	1.8	1.8	84.2	3.5	5.3	80.7
	70歳以上	61	4	3	37	8	8	29	－	5	39	2	3	38	1	1	41
		100.0	6.6	4.9	60.7	13.1	13.1	47.5	－	8.2	63.9	3.3	4.9	62.3	1.6	1.6	67.2
男性	20歳代	11	1	2	7	1	1	8	－	－	10	－	－	10	－	1	9
		100.0	9.1	18.2	63.6	9.1	9.1	72.7	－	－	90.9	－	－	90.9	－	9.1	81.8
	30歳代	48	2	1	40	6	4	33	－	－	43	－	3	40	－	4	39
		100.0	4.2	2.1	83.3	12.5	8.3	68.8	－	－	89.6	－	6.3	83.3	－	8.3	81.3
	40歳代	64	2	4	56	9	8	45	－	－	62	1	2	59	1	7	54
		100.0	3.1	6.3	87.5	14.1	12.5	70.3	－	－	96.9	1.6	3.1	92.2	1.6	10.9	84.4
	50歳代	42	－	1	39	1	7	32	－	1	39	－	－	40	－	1	39
		100.0	－	2.4	92.9	2.4	16.7	76.2	－	2.4	92.9	－	－	95.2	－	2.4	92.9
	60歳代	70	－	6	57	3	10	51	－	－	63	－	3	61	－	1	62
		100.0	－	8.6	81.4	4.3	14.3	72.9	－	－	90.0	－	4.3	87.1	－	1.4	88.6
	70歳以上	78	－	5	59	3	8	53	－	－	64	－	1	63	－	－	64
		100.0	－	6.4	75.6	3.8	10.3	67.9	－	－	82.1	－	1.3	80.8	－	－	82.1

年代別でみると、女性では、「①身体的な暴力」が『あった』は20歳代と50歳代がそれぞれ13.4%、12.2%と高い。「②精神的な暴力」が『あった』は40歳代が30.6%で、20歳代では「何度もあった」が26.7%で４人に１人の割合である。

男性では、「①身体的な暴力」が『あった』は20歳代が27.3%、「②精神的な暴力」が『あった』は40歳代が26.6%で高い。また、40歳代で「⑤社会的な暴力」が「１～２度あった」が10.9%と高い。

表 3－6　性別・年代別　恋人からの暴力の有無

（上段：実数、下段：%）

		対象者数（人）	身体的な暴力			精神的な暴力			性的な暴力			経済的な暴力			社会的な暴力		
			何度もあった	1～2度あった	まったくない	何度もあった	1～2度あった	まったくない	何度もあった	1～2度あった	まったくない	何度もあった	1～2度あった	まったくない	何度もあった	1～2度あった	まったくない
女性	20歳代	35	1	5	21	2	6	19	2	1	23	－	1	25	3	4	20
		100.0	2.9	14.3	60.0	5.7	17.1	54.3	5.7	2.9	65.7	－	2.9	71.4	8.6	11.4	57.1
	30歳代	64	1	2	45	4	5	39	1	4	42	1	－	46	5	7	35
		100.0	1.6	3.1	70.3	6.3	7.8	60.9	1.6	6.3	65.6	1.6	－	71.9	7.8	10.9	54.7
	40歳代	57	－	1	35	1	4	31	1	1	34	－	1	35	2	3	31
		100.0	－	1.8	61.4	1.8	7.0	54.4	1.8	1.8	59.6	－	1.8	61.4	3.5	5.3	54.4
	50歳代	35	－	－	19	－	1	18	－	1	18	－	－	18	1	1	16
		100.0	－	－	54.3	－	2.9	51.4	－	2.9	51.4	－	－	51.4	2.9	2.9	45.7
	60歳代	60	1	－	20	－	2	18	－	－	19	－	－	17	－	－	18
		100.0	1.7	－	33.3	－	3.3	30.0	－	－	31.7	－	－	28.3	－	－	30.0
	70歳以上	62	－	－	12	－	－	11	－	－	13	－	－	12	－	－	12
		100.0	－	－	19.4	－	－	17.7	－	－	21.0	－	－	19.4	－	－	19.4
男性	20歳代	31	－	2	25	－	2	25	－	－	27	－	－	27	－	1	26
		100.0	－	6.5	80.6	－	6.5	80.6	－	－	87.1	－	－	87.1	－	3.2	83.9
	30歳代	56	－	1	31	－	3	29	－	－	31	－	－	32	1	1	30
		100.0	－	1.8	55.4	－	5.4	51.8	－	－	55.4	－	－	57.1	1.8	1.8	53.6
	40歳代	72	－	2	32	1	3	30	－	－	34	－	1	33	－	1	33
		100.0	－	2.8	44.4	1.4	4.2	41.7	－	－	47.2	－	1.4	45.8	－	1.4	45.8
	50歳代	46	－	－	21	－	1	20	－	－	21	－	－	21	－	－	21
		100.0	－	－	45.7	－	2.2	43.5	－	－	45.7	－	－	45.7	－	－	45.7
	60歳代	71	－	－	25	－	－	25	－	－	25	－	－	25	－	－	25
		100.0	－	－	35.2	－	－	35.2	－	－	35.2	－	－	35.2	－	－	35.2
	70歳以上	78	－	2	20	－	1	20	－	－	19	－	－	20	－	－	20
		100.0	－	2.6	25.6	－	1.3	25.6	－	－	24.4	－	－	25.6	－	－	25.6

年代別でみると、女性では、20歳代で「身体的な暴力」「精神的な暴力」「社会的な暴力」が『あった』が高い。また、30歳代においても「社会的な暴力」が『あった』が高くなっている。